Intercolor

PostScript®プリンタ



セットアップガイド

PostScriptプリンタとしてお使いになる場合のセットアップ方法や操作パネルの追加機能などを記載しています。



プリンタドライバの機能や、Macintosh/Windows/UNIXでの印刷に関する情報は、PostScript3 Utility CD-ROMに収録されている「PostScript®プリンタ ユーザーズガイド（PDF）」をご覧ください。
「PostScript®プリンタ ユーザーズガイド（PDF）」の見方については、以下のページをご覧ください。
☞本書24ページ「PS ユーザーズガイド（PDF）を見るには」

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

4014663-00
C01

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

スタートアップガイド
プリンタ本体の準備方法が記載されています。プリンタのセットアップ時にお読みください。
また、本製品を安全にご使用いただくための注意事項や困ったときの対処方法、サービス・サポートのご案内なども記載されています。

ユーザーズガイド（PDF）
PostScript プリンタとしてではなく、ESC/Page® プリンタとしてご利用になる場合の仕様や機能、困ったときの対処方法など、ハードウェアおよびESC/Page プリンタとしての情報が記載されています。必要に応じてお読みください。
ユーザーズガイド（PDF）は、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されています。画面上で見るだけでなく、印刷してお読みいただくこともできます。
詳しくは以下をご覧ください。
☞ スタートアップガイド「電子マニュアルの見方」
☞ スタートアップガイド「ユーザーズガイド（PDF ファイル）を印刷するには」

PostScript® プリンタ セットアップガイド
PostScript プリンタとしてご利用になるためのセットアップ方法や操作パネルの追加機能などが記載されています。PostScript プリンタとしてご利用になる場合にお読みください。

PostScript® プリンタ ユーザーズガイド（PDF）
PostScript プリンタとしてご利用になる場合の使い方やプリンタドライバの機能、Macintosh や Windows、UNIX から印刷するための情報などが記載されています。必要に応じてお読みください。
PostScript® プリンタ ユーザーズガイド（PDF）は、PostScript3 Utility CD-ROM に収録されています。ご利用方法については以下のページをご覧ください。
☞ 本書 22 ページ「PS ユーザーズガイド（PDF）を見るには」

CPS ユーティリティ取扱説明書
オプションのEPSON カラーキャリブレータ PSCC を使用して生成したキャリブレーションデータの転送とプリンタへの登録方法が記載されています。必要に応じてお読みください。

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。


関連した内容の参照ページを示しています。参照先が「ユーザーズガイド（PDF）」になっている場合の参照ページはユーザーズガイド（PDF）、「PS ユーザーズガイド（PDF）」になっている場合は「PostScript® プリンタ ユーザーズガイド（PDF）」のページを示しています。本書では「PostScript® プリンタ ユーザーズガイド（PDF）」を「PS ユーザーズガイド（PDF）」として記載しています。

画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP と表記しています。また、これらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のようにWindows の表記を省略することがあります。

もくじ

はじめにお読みください

ここでは、本製品の特長とシステム条件について説明しています。

PostScript プリンタとしての特長

●Adobe® PostScript® 3™ プリンタドライバを標準添付

Macintosh および Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP 用の Adobe PostScript 3 プリンタドライバを標準添付しました。これにより、図、グラフィックス、画像などを含む複雑なドキュメントも、より高品質に、高速に印刷することができます。


ポイント

- Windows 2000/XP の場合は、PPD ファイルと INF ファイルのみを添付しています。Windows 2000/XP に付属の PostScript ドライバをインストールしてご使用ください。
- PostScript 3プリンタドライバを搭載したPostScriptプリンタとしてだけでなく、ESC/Page® ※プリンタとしてもご利用いただけます。ハードウェアおよび ESC/Page プリンタとしての特長について詳しくは、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

※ EPSON Standard Code for Page Printer（イーエスシーページ）。エプソンによって標準化された、コンピュータからページプリンタに送る命令（コントロールコード）体系。

●和文フォント2 書体、欧文フォント136 書体を標準搭載

和文フォント 2 書体（平成角ゴシック W5、平成明朝 W3）、欧文フォント 136 書体を標準搭載しています。また、CID フォントにも対応しています。

●CMYK カラーシミュレーション印刷機能を搭載

CMYK カラーの印刷データの印刷機色を簡単な操作でシミュレーションできるので、最終印刷物に近い出力が可能になります（「DIC」、「SWOP」、「Euroscale」の印刷機色に対応しています）。


ポイント

オプションの EPSON カラーキャリブレータ PSCC を使用すると、キャリブレーションを行うことができます。

●便利なユーティリティを標準添付

[Adobe Type Connection]

フォントの置き換えが簡単にできるユーティリティです。使用方法について詳しくは以下のページを参照してください。

PS ユーザーズガイド（PDF）34 ページ「Adobe Type Connection」

[CPS ユーティリティ]

アプリケーションソフトを使用することなく PS ファイルを印刷したり、オプションの EPSON カラーキャリブレータ PSCC で作成したプロファイルを本機に登録、確認することができるユーティリティです。

[Color Calibrator ユーティリティ]

オプションのEPSONカラーキャリブレータPSCCを使用して測色するためのユーティリティです。

[CPS ユーティリティ]、[Color Calibrator ユーティリティ] について詳しくは PostScript3 Utility CD-ROM に収録されている取扱説明書をご覧ください。

システム条件の確認

ご使用のハードウェアのシステムを確認してください。以下の条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2001 年 11 月現在）。

Macintosh

コンピュータ	Power PC 搭載機種
接続方法	AppleTalk 接続 下記オプションの I/F カードをプリンタに取り付けて接続します。 Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）
システム	Mac OS8.6 ～ 9.X
印刷時のメモリ空き（RAM）容量	PowerPC 系：8MB 以上
ハードディスク空き容量	4MB 以上

ポイント　PostScript プリンタとしてお使いいただく場合、USB 接続、オプションの IEEE1394 対応 I/F カード（PRIF14）を使用した FireWire 接続はできません。AppleTalk 接続でお使いください。

Windows

OS	Windows 95/98/Me	Windows NT4.0/2000/XP
CPU	i386、i486® 以上（推奨 i486、Pentium® 以上）	
接続方法	USB 接続 以下の条件をすべて満たしたコンピュータでのみ接続可能です。 • コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータまたはWindows 98/Me/2000 がプレインストールされていて Windows 2000/XP にアップグレードしたコンピュータ	
	パラレル接続 本機との接続に必要なパラレルインターフェイスケーブルはコンピュータによって異なります。以下の項目をご覧ください。 スタートアップガイド「コンピュータと接続する」	
	ネットワーク接続 下記オプションの I/F カードをプリンタに取り付けて接続します。 Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）	
主記憶メモリ	8MB 以上（推奨 16MB 以上）	16MB 以上（推奨 32MB 以上）
ハードディスク空き容量	6MB 以上（推奨 8MB 以上）	6MB 以上
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度	

セットアップ

ここでは、PostScript プリンタとして使うためのセットアップの方法を説明しています。

セットアップの流れ

以下の手順でセットアップを行います。

保護材の取り外し ☞スタートアップガイド「プリンタの準備」



消耗品の取り付け ☞スタートアップガイド「プリンタの準備」



オプションの装着

□ **ハードディスクユニット（オプション）の増設**
☞本書 5ページ「ハードディスクユニット（オプション）の増設」

□ **メモリの増設**
☞本書 7ページ「メモリの増設」

□ **動作の確認**
☞本書 8ページ「ステータスシートの印刷」

その他のオプションの装着方法については、スタートアップガイド「プリンタの準備」をご覧ください。



プリンタの準備 ☞スタートアップガイド「プリンタの準備」

□ **用紙のセット**

□ **コンピュータとの接続**




Macintosh	Windows
□ **プリンタソフトウェアのインストール** ☞本書 10ページ □ **プリンタフォントのインストール** ☞本書 13ページ □ **スクリーンフォントのインストール** ☞本書 14ページ	□ **プリンタドライバのインストール** ☞PSユーザーズガイド (PDF) 「パラレル接続の場合 」42ページ ☞PSユーザーズガイド (PDF) 「USB接続の場合」47ページ ☞PSユーザーズガイド (PDF) 「ネットワーク環境でプリンタを使用する場合」51ページ □ **スクリーンフォントのインストール** ☞PSユーザーズガイド (PDF) 58ページ

ハードディスクユニット（オプション）の増設

オプションのハードディスクユニット（型番：LPHD3）をプリンタに取り付けると、以下の３点が可能になります。

- プリンタフォントのインストール
- プリンタ側での部単位印刷
- 受信バッファとして使用（コンピュータから送られてくる印刷データを一時的に蓄えるための領域が増えるので、印刷処理が速くなります）



- プリンタフォントをインストールできるハードディスクユニットの領域は 1GB です。残りの領域は、部単位印刷に使用されます。
- プリンタにインストールされているすべてのフォントを削除する場合などハードディスクユニットを初期化するには、以下のページを参照してください。

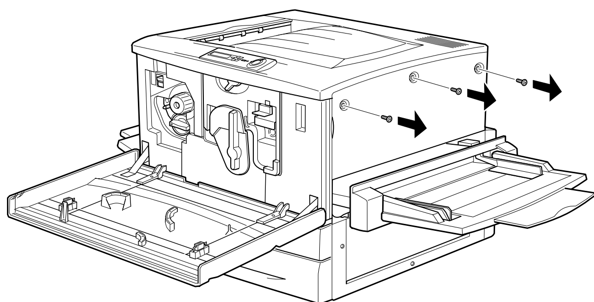
PS ユーザーズガイド（PDF）87 ページ「ハードディスクユニットを初期化する」

取り付け手順

以下の手順に従って、ハードディスクユニットを取り付けてください。取り付け作業にはプラスドライバが必要です。



内部には高電圧の部分があり、感電のおそれがあります。オプションを取り付けるために取り外すネジは以下の 3 つです。指示されている以外のネジは取り外さないでください。



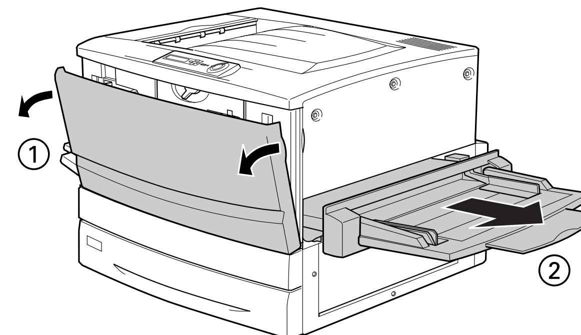


オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

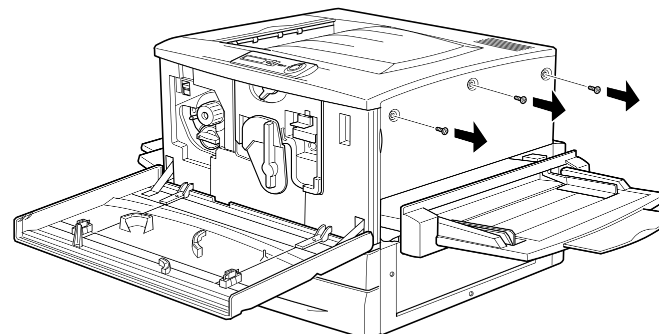


作業の前に、接地されている金属に手を触れるなどして身体に帯電している静電気を放電してください。身体に静電気が帯電している状態でメモリに触れると、静電気放電によって部品を損傷するおそれがあります。

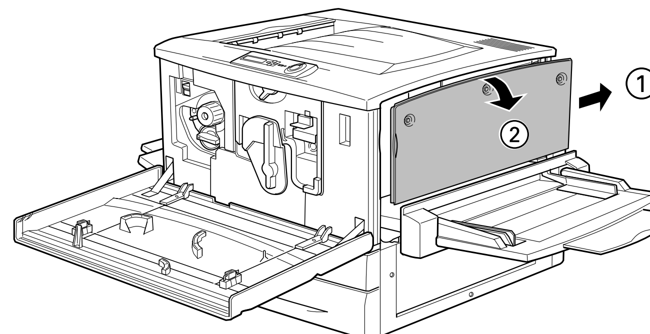
1. プリンタの電源がオフになっていることを確認し、電源ケーブルを取り外します。
2. 前カバーを開け、紙送りユニットを 10cm 以上引き出します。



3. プラスドライバで右上カバーのネジ（3 本）を外します。



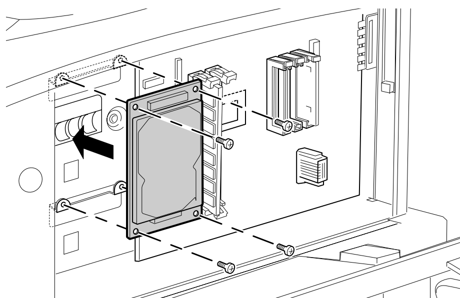
4. 図のように右上カバーをプリンタ背面方向に少しずらしてから、倒して取り外します。



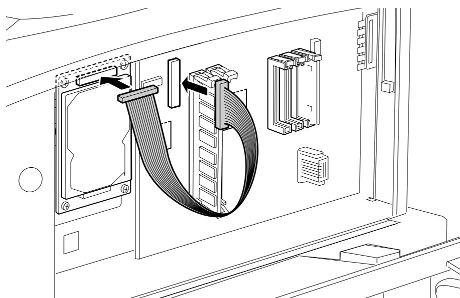
メモリを増設する場合は、7 ページの手順 ② へ進みます。

5 **ハードディスクユニットを取り付けます。**

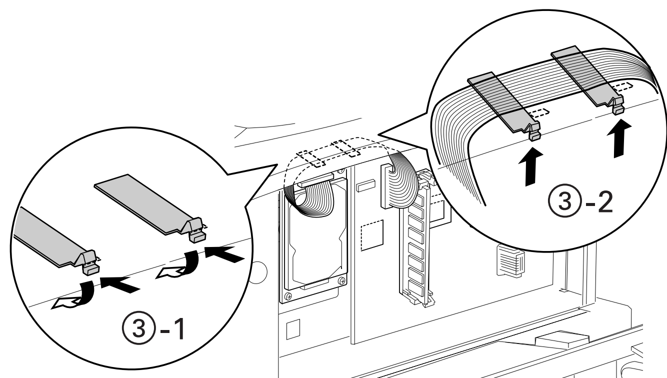
① ハードディスクユニットに同梱の 4 本のネジで、ハードディスクユニットを図のように固定します。



② ハードディスクユニット上のソケットと基盤上のソケットに、接続ケーブルのコネクタをそれぞれ差し込みます。



③ 2 つのクランプを開きます。接続ケーブルを差し込んでから、クランプを閉じます。

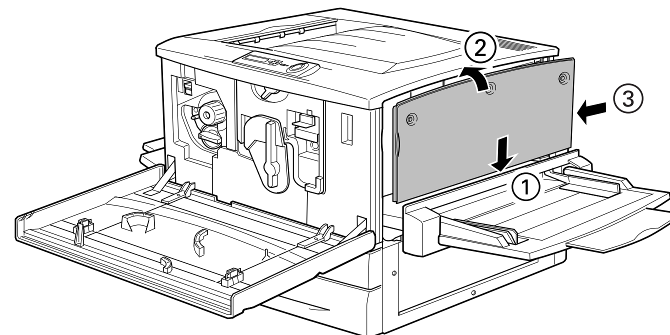


6 **右上カバーを取り付けます。**

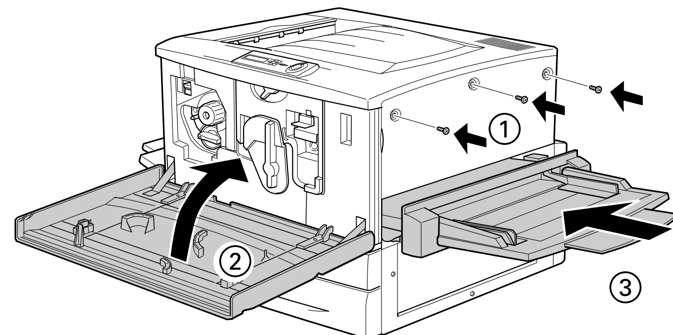
① 右上カバー下側のツメをプリンタ側の溝に添えて位置を決めます。

② 右上カバーを起こします。

③ 図のようににずらしてはめ込みます。



7 **右上カバーをネジ（3 本）で固定してから、前カバーと紙送りユニットを閉じます。**





- Macintosh でお使いの場合は、プリンタソフトウェアのインストール後、セレクタでオプションの設定を更新してください。
  本書 11 ページ「プリンタドライバの選択」
- Windows でお使いの場合は、プリンタソフトウェアのインストール後、取り付けたオプションの設定をしてください。
  PS ユーザーズガイド（PDF）80 ページ「オプション装着時の設定」

8 **電源ケーブルを元通りに差し込みます。**

以上でハードディスクユニットの取り付けは終了です。

メモリの増設

市販の DIMM を使用することにより、プリンタの内部メモリを増設することができます。メモリを増設することで以下のような効果があります。本機の標準メモリは 32MB です。

- 複雑な印刷データを高解像度で印刷できます。
- コンピュータを印刷処理から早く解放したり、アウトラインフォント使用時の処理を高速化できます。
- 128MB 以上のメモリを増設すると、プリンタ側で部単位印刷ができます。

取り付けることのできるメモリ（DIMM）の仕様は以下の通りです。

DRAM タイプ	SDRAM（シンクロナス DRAM）PC100 または P C 133 仕様 CL=2
容量※	64MB、128MB、256MB、512MB
形状	168 ピン DIMM（デュアルインラインパッケージ）
データパス幅	64bit
SPD	あり

※ 必要なメモリの目安については次項を参照してください。

必要なメモリの目安

画像の印刷には、多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリの容量は、印刷データやアプリケーションソフトにより異なりますが、目安として以下を参考にしてください。

	必要増設メモリ	推奨増設メモリ
片面（A4/Letter フルイメージデータ）	64MB 以上	128MB 以上
両面（A4/Letter フルイメージデータ）	128MB 以上	256MB 以上
片面（A3 フルイメージデータ）	128MB 以上	256MB 以上
両面（A3 フルイメージデータ）	256MB 以上	512MB 以上


ポイント

上記の必要メモリを増設した場合でも、印刷データによっては印刷できない場合があります。この場合はさらにメモリの増設が必要です。DTP 出力などで複雑な印刷にご使用の場合は、1024MB（512MB+512MB）まで増設することをお勧めします。また、多くのプリンタフォントをインストールする場合にもメモリを増設することをお勧めします。

取り付け手順

以下の手順に従って、増設メモリを取り付けてください。取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

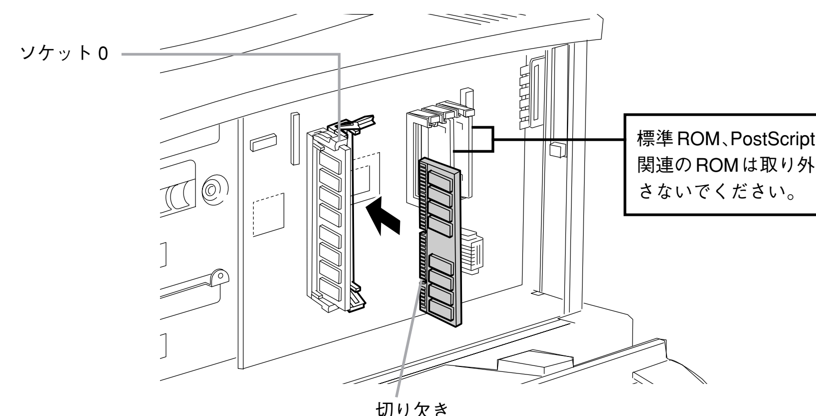

注 意

- 取り付ける際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。
- 作業の前に、接地されている金属に手を触れるなどして身体に帯電している静電気を放電してください。身体に静電気が帯電している状態でメモリに触れると、静電気放電によって部品を損傷するおそれがあります。
- 標準メモリ用ソケット 0 に取り付けられているメモリを、大容量のものに交換することができます。ただし、ソケット 0 には必ずメモリを取り付けておいてください。取り外すとプリンタが動作しなくなります。
- ソケットA/Bには、PostScript関連のROMが取り付けられています。このROMは、絶対に取り外さないでください。取り外すと PostScript プリンタとして動作しなくなります。

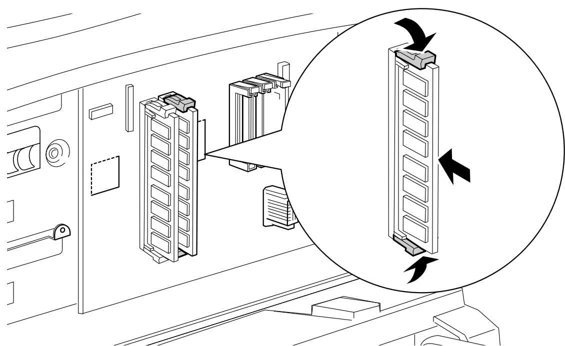
1 **5 ページの手順 1 ～ 4 までの作業を行います。**

2 **増設メモリを取り付けます。**

① 増設メモリの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐソケットに差し込みます。



② 増設メモリが正しく差し込まれると、ソケット上下のツメが増設メモリの上下の切り欠きにかみ合い、固定されます。





ポイント

- ステータスシートを印刷すると、メモリが正しく取り付けられているか確認することができます。正しく取り付けられるとステータスシートの「実装メモリ容量」にソケット0とソケット1のメモリ容量の合計が表示されます。
本書8ページ「ステータスシートの印刷」
- Macintosh でお使いの場合は、セレクタで本機のプリンタドライバを選択し直してください。
本書11ページ「プリンタドライバの選択」

3 6ページの手順 6 〜 8 の作業を行います。

以上で増設メモリの取り付けは終了です。

ステータスシートの印刷

ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。プリンタやオプションが正常に使用できるかどうかを確かめることができます。



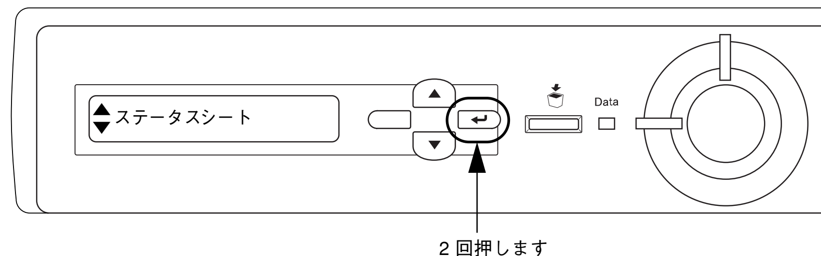
ポイント

ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。
- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合
- プリンタの現在の設定を確認したい場合
- プリンタにオプションを装着した場合（オプションが正しく取り付けられていれば、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）

1 **用紙カセットにA4サイズの用紙をセットします。**
スタートアップガイド「用紙カセットへの用紙のセット」

2 **プリンタの電源がオンになっていることを確認します。**
スタートアップガイド「電源のオン」

3 **［設定実行］スイッチを2回押します。**
液晶ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。





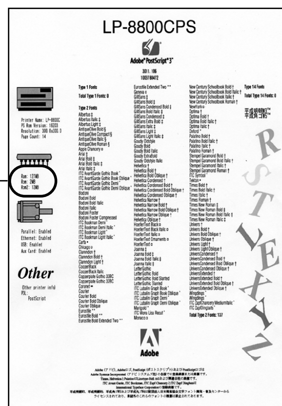
ポイント

プリンタに標準搭載されているプリンタフォントなどはPS3ステータスシートで確認することができます。手順 ③ に続いて、以下の手順で PS3 ステータスシートを印刷してください。

① ［▼/▲］スイッチを押して［PS3 ステータスシート］を選択します。
液晶ディスプレイに［PS3 ステータスシート］と表示されます。

② ［設定実行］スイッチを押し、PS3 ステータスシートを印刷します。
PS3 ステータスシートに表示されるメモリ、ROM、ハードディスクの容量は、PS3 モードで使用できる容量です。本機に装着している容量とは異なります。

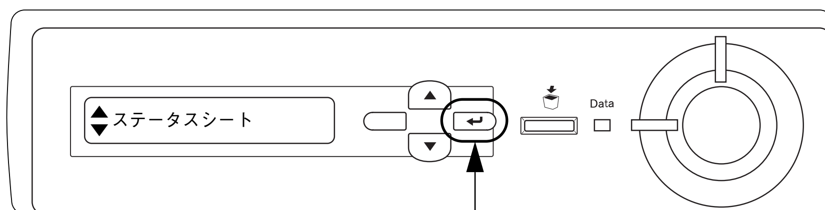
＜PS3ステータスシート出力例＞



Ram ：PS3モードで使用できるメモリ容量
Rom ：PS 欧文フォント ROM 容量
Rom2 ：PS 和文フォント ROM 容量
Disk0 ：プリンタフォントをインストールできるハードディスクの容量（最大 1GB）

また、PS3 フォントリストでもフォントを確認することができます。
☞ 本書 16 ページ「テストインサツメニュー」

④ もう一度［設定実行］スイッチを押し、ステータスシートを印刷します。



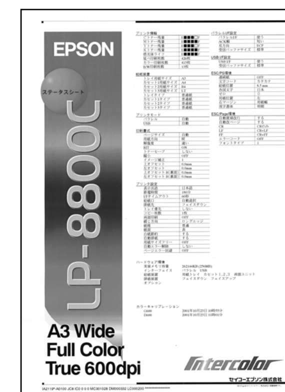
押します

- 液晶ディスプレイの表示とデータランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
- 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し、［インサツカノウ］と表示されます。

⑤ ステータスシートの内容を確認します。

ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に機能しています。
取り付けたオプション類が認識されているか、確認してください。

＜ステータスシート出力例＞





ポイント

- ステータスシートが印刷されなかったり、印刷結果に問題がある場合は、保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口へご連絡ください。
- ステータスシートの内容は、お使いの環境により異なります。

以上でプリンタ本体のセットアップは終了です。

次にプリンタソフトウェアをインストールします。
Macintosh をお使いの場合
☞ 本書 10 ページ「プリンタソフトウェアのインストール（Macintosh）」
Windows をお使いの場合
☞ PS ユーザーズガイド（PDF）41 ページ「Windows からの印刷」

プリンタソフトウェアのインストール（Macintosh）

付属のプリンタソフトウェアをインストールします。Windows をお使いの場合は、以下のページを参照してください。

☞ PS ユーザーズガイド（PDF）41 ページ「Windows からの印刷」

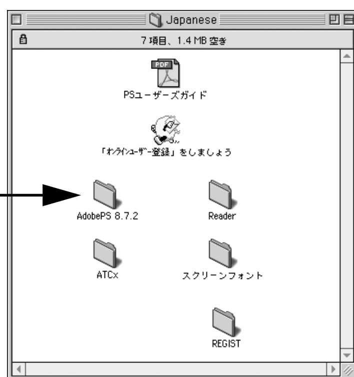

ポイント

- 付属のプリンタソフトウェアは、日本語版 Mac OS で使用してください。海外版 Mac OS や海外版 Mac OS と Japanese Language Kit の組み合わせでは使用できません。
- ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。

1. Macintosh を起動した後、PostScript3 Utility CD-ROM をセットします。

2. ［Japanese］フォルダ内の［Adobe PS 8.7.2］フォルダをダブルクリックして開きます。

ダブルクリックします

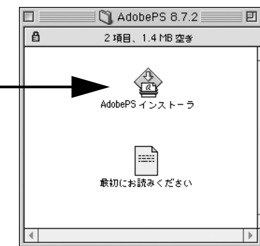



ポイント

- オンラインユーザー登録のお願い
  お客様により良いサービスを提供させていただくために、製品のユーザー登録をお願いいたします。
  インターネットがご利用可能な場合は、ソフトウェアのインストール後、［「オンラインユーザー登録」をしましょう］アイコンをダブルクリックすると、同梱の『お客様情報カード』を使用せずに簡単に登録することができます。
- ［Adobe PS 8.7.2］フォルダ内の「README」アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。添付ユーティリティの制限事項やプリンタドライバに関する注意事項、制限事項などが記載されています。

3. ［AdobePS インストーラ］アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします

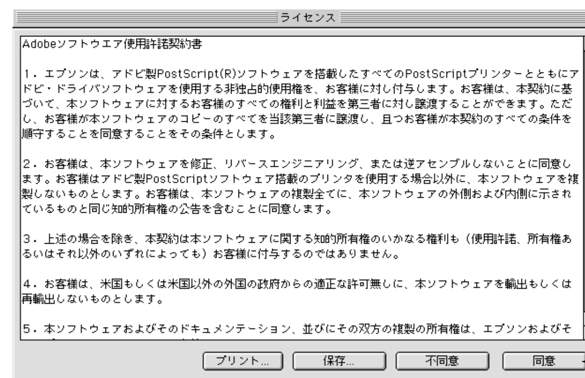


4. ［続ける］ボタンをクリックします。

クリックします

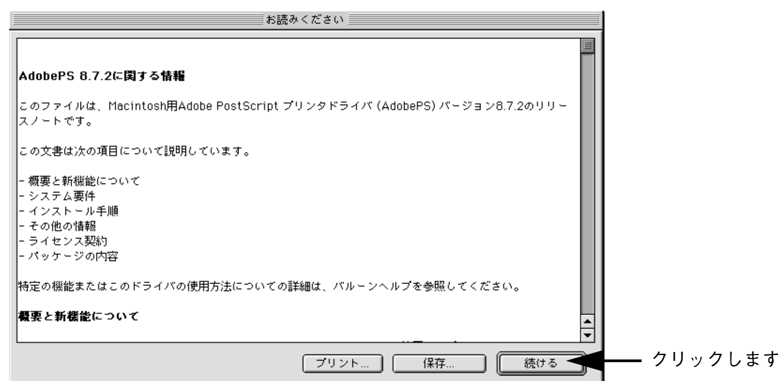


5. 使用許諾誓約書が表示されます。内容を確認してから［同意］ボタンをクリックします。



クリックします

6 プリンタドライバに関する最新情報が表示されます。内容を確認してから［続ける］ボタンをクリックします。

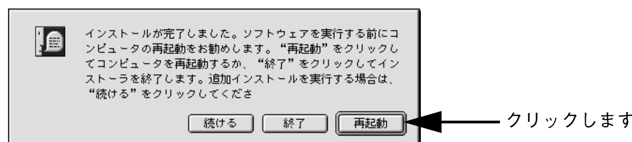


7 ［簡易インストール］が選択されていることを確認してから［インストール］ボタンをクリックします。

プリンタドライバとその関連ファイルのインストールが始まります。
［カスタムインストール］を選択すると、インストールするファイルを選択することができます。



8 ［再起動］ボタンをクリックします。



Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。

次にプリンタドライバを選択します。次項へお進みください。
プリンタフォントをインストールするには 13 ページ、スクリーンフォントをインストールするには 14 ページを参照してください。

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、以下の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないと、アプリケーションソフトから印刷できません。


ポイント

AppleTalk 接続するにはオプションの I/F カード（PRIFNW3S）が必要です。

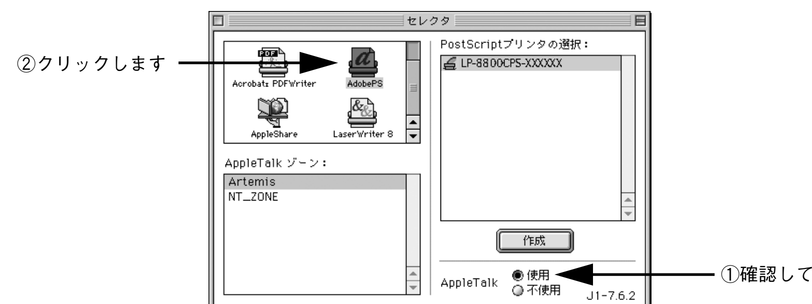
1 プリンタの電源をオンにします。

プリンタとコンピュータの接続を確認してから、プリンタの電源をオンにします。

2 Macintosh を起動した後、アップルメニューから［セレクタ］をクリックして開きます。

3 ［AppleTalk］の［使用］が選択されているか確認して、［AdobePS］アイコンをクリックします。

［AppleTalk］の［使用］が選択されていないと AdobePS プリンタドライバは使用できません。



4 AppleTalkゾーンと使用するプリンタを選択します。





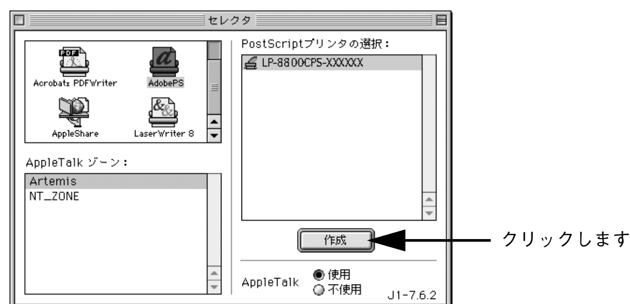
ポイント

- ［AppleTalk ゾーン］を設定していない場合は表示されません（ゾーンを選択する必要はありません）。
- プリンタ名の初期設定は「プリンタ名 - ネットワークI/FのMACアドレスの下6桁」です。
- 使用するプリンタが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、使用するプリンタまたはコンピュータが AppleTalk ネットワークに確実に接続されているかを確認してください。
- プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。

5 ［作成］ボタンをクリックします。

自動的にプリンタ記述（PPD）ファイル※を選択します。

※ 印刷できる用紙の種類やサイズなど、プリンタ機種固有の情報を含むファイル



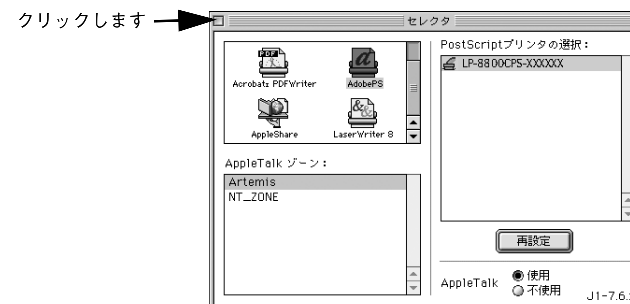


ポイント

- プリンタ記述（PPD）ファイルの選択に時間がかかる場合は、設定中に表示される以下の画面で［PPD の選択］ボタンをクリックして、お使いのプリンタ専用のプリンタ記述ファイルを選択してください。
- 一度プリンタ記述（PPD）ファイルを選択すると、［作成］ボタンが［再設定］ボタンに変わります。［再設定］ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。新たにオプションなど取り付けた場合は、この画面で［自動選択］ボタンをクリックして、オプションの設定を更新します。



6 左上のクローズボックス（□）をクリックして、設定を終了します。



以上でプリンタドライバの選択は終了です。
次にプリンタへプリンタフォントをインストールします。次項へお進みください。

プリンタフォントのインストール（Macintosh）

必要に応じて、市販の PostScript プリンタフォントをインストールします。以下の手順に従ってプリンタフォントをインストールしてください。


ポイント

- オプションのハードディスクユニットにプリンタフォントをインストールできる領域は 1GB です。残りの領域は、部単位印刷に使用されます。
- プリンタのハードディスクにインストールした市販の和文 PostScript プリンタフォントは、一部のメーカーのフォントを除き、Windows からは印刷できません。

ステータスシートを印刷します

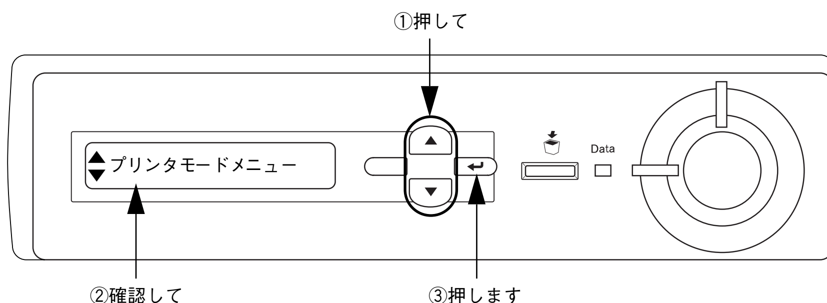
プリンタフォントをインストールする前に、必ずステータスシートを印刷してください。印刷したステータスシートは、プリンタ固有の ID が取得できないなどの故障が発生した場合の大切な資料となりますので、必ず保管してください。
ステータスシートの印刷方法について詳しくは、以下のページを参照してください。
本書 8 ページ「ステータスシートの印刷」

インターフェイスのモードを [PS3] に設定します

プリンタフォントをインストールする場合、以下の手順に従ってインターフェイスのモードを［PS3］に設定してください。モードはインターフェイスごとに設定する必要がありますので、お使いのインターフェイスとモードを確認してください。

1. **ディスプレイ右横のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**
   液晶ディスプレイに［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。

2. **［▼ / ▲］スイッチを押して、［プリンタモードメニュー］を選択し、［設定実行］スイッチを押します。**



3. **［▼ / ▲］スイッチを押して、プリンタが接続されているインターフェイスを選択し、［設定実行］スイッチを押します。**

4. **［▼ / ▲］スイッチを押して、［PS3］を選択し、［設定実行］スイッチを押します。**

プリンタフォントをインストールします

プリンタフォントのインストール方法について詳しくは、プリンタフォントに添付の取扱説明書を参照してください。


ポイント

- 一部のアプリケーションソフトで、プリンタフォントを印刷するにはお使いのプリンタ専用のプリンタ記述（PPD）ファイルを更新する必要があります。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- プリンタフォントが正常にインストールされているかどうかは、PS3 フォントリストで確認することができます。PS3 ステータスシートには印刷されません。
  本書 16 ページ「テストインサツメニュー」

以上でプリンタフォントのインストールは終了です。
次にスクリーンフォントをインストールします。次項へお進みください。

スクリーンフォントのインストール（Macintosh）

本機に搭載しているフォントおよびハードディスクにインストールしたフォントを画面に表示するには、フォントを表示するためのスクリーンフォントを Mactintosh にインストールする必要があります。
ここでは、本機に標準で搭載しているフォント用のスクリーンフォントをインストールする手順について説明します。



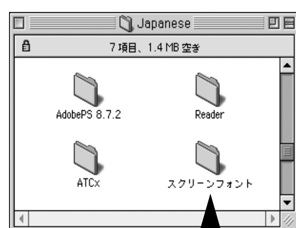
ポイント

市販のプリンタフォント用のスクリーンフォントについては、プリンタフォントに添付の取扱説明書を参照してください。

1. **Macintosh を起動した後、PostScript3 Utility CD-ROM をセットします。**

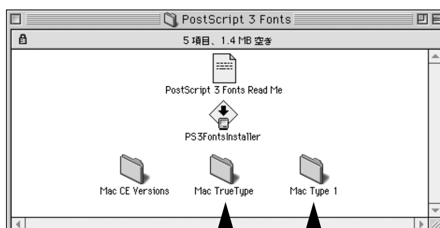
2. **フォントの入っているフォルダをダブルクリックして開きます。**
   - 和文フォントは、[Japanese] フォルダ内の［スクリーンフォント］フォルダに入っています。
   - 欧文フォントは、[PostScript 3 Fonts] フォルダ内の［Mac Type 1］/［Mac TrueType］フォルダに入っています。

<和文フォント>



ダブルクリックします

<欧文フォント>



ダブルクリックします

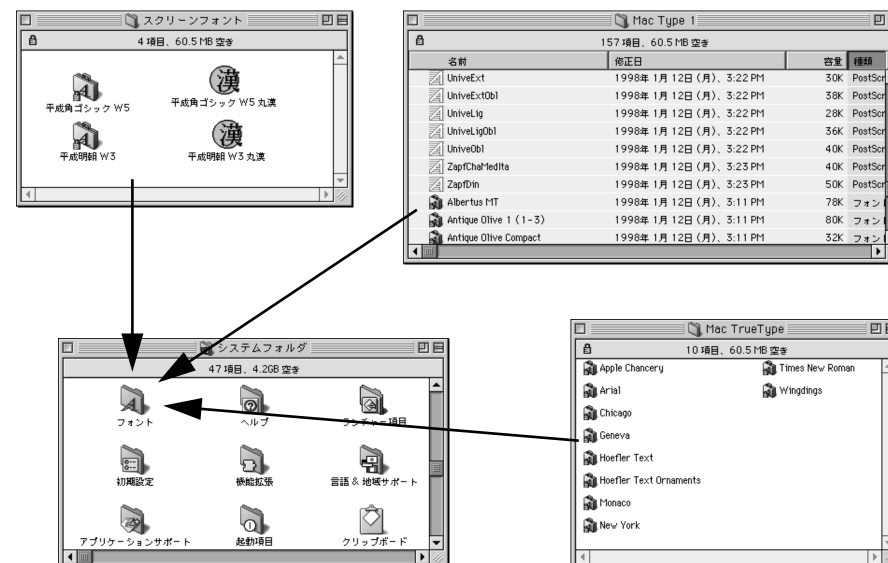


ポイント

- 欧文フォントをインストールする際、「PS3FontsInstaller」を使用することもできますが、お使いになる必要なフォントだけをドラッグ＆ドロップでインストールすることをお勧めします。
- 本機は標準で和文 2 書体、欧文 136 書体を搭載しています。

3. **お使いになるスクリーンフォントを Macintosh の［システム］フォルダ内の［フォント］フォルダにドラッグ＆ドロップします。**

スクリーンフォントがインストールされます。



以上ですべてのセットアップは終了です。

プリンタのカラー管理

本機のCMYKカラーシミュレーション印刷機能を使用すると、「DIC」、「SWOP」などの印刷の標準色に近い出力を得ることができます。ただし、プリンタのカラー管理の調整を事前に行う必要があります。カラー管理の調整や、複数台のプリンタを使用するときなどプリンタ間の出力が異なる場合は、プリンタのキャリブレーションを行います。
ここでは、キャリブレーションとCMYKカラーシミュレーション機能について説明します。

ポイント

- 以下のようにプリンタの状態が変化するときも、キャリブレーションすることをお勧めします。
  - トナー、感光体を交換したとき
  - 週の初めなど、しばらくプリンタを使用しない期間があったとき
- キャリブレーションを行うと、標準ドライバ（ESC/Pageドライバ）として使用した場合の出力も調整されます。

カラーキャリブレータを利用したキャリブレーションデータの作成

キャリブレーションを行うには、測色機を使って本機の色の特性を測定し、本機専用のキャリブレーションデータを作成します。作成したキャリブレーションデータはCPSユーティリティを使用して、本機に登録します。
本機のキャリブレーションには、以下のPostScript3 Utility CD-ROM内に収録されているユーティリティとオプションの測色機を使用します。

	名称	機能
ユーティリティ	Color Calibrator	オプションのEPSONカラーキャリブレータPSCCを使用して測色 / 濃度補正 / キャリブレーションデータの作成を行います。
	CPSユーティリティ	作成したキャリブレーションデータをプリンタに登録 / 確認します。
測色機	EPSONカラーキャリブレータPSCC（オプション）	

ポイント

- CPSユーティリティは、PostScript3 Utility CD-ROMの［CPS Utility］（Macintosh）/［cps_util］（Windows）フォルダに収録されています。
  使用方法については同フォルダ内のCPSユーティリティ取扱説明書をご覧ください。
- Color Calibratorユーティリティは、PostScript3 Utility CD-ROMの［CPS Calibrator］（Macintosh）/［cps_cal］（Windows）フォルダに収録されています。使用方法については同フォルダ内の［PDFマニュアル］フォルダにある取扱説明書をご覧ください。

CMYKカラーシミュレーション印刷機能を使用する

本機には、代表的な標準色の規格をシミュレートするためのカラーテーブルが内蔵されています。印刷時にプリンタドライバで選択することにより、実際の印刷に近い色合いを確認すること（カラーシミュレーション）が可能です。カラーシミュレーションの詳しい手順については、以下のページを参照してください。
PSユーザーズガイド（PDF）12ページ「CMYKカラーシミュレーション印刷」

カラーシミュレーションできる印刷色の規格は以下の通りです。

DIC	大日本インキ化学工業株式会社のDIC標準色
Euroscale	ヨーロッパの印刷色
SWOP	SWOP™出版印刷色（アメリカのオフセット印刷標準規格）

ポイント

- CMYKカラーシミュレーション印刷をする際は、アプリケーションソフト側のカラーマッチング機能の設定はオフにしてください。
- CMYKカラーシミュレーション印刷機能を使用しても、完全に色を一致させることはできませんが、オプションのEPSONカラーキャリブレータPSCCを使用すると、お使いのプリンタのキャリブレーションやキャリブレーションデータの補正などを確実に行い、より近い色合いで印刷することができます。

操作パネルの追加機能について

ここでは、PostScript プリンタとしてご利用の際に操作パネルに表示される項目と設定について説明しています。操作パネルによる設定や PostScript 関係以外の設定項目については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

追加される項目

テストインサツメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
［設定項目］	PS3 ステータスシート	PostScript3プリンタとして使用する場合の、ステータスシート（PS3モードの情報）を印刷します。
［設定値］		設定値はありません。［設定実行］スイッチを押して実行します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
［設定項目］	PS3 フォントリスト	PostScript3プリンタとして利用できるフォントリストを印刷します。
［設定値］		設定値はありません。［設定実行］スイッチを押して実行します。

プリンタモードメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
［設定項目］	パラレル USB I/F カード	プリンタが動作するモードをインターフェイスごとに設定します。 （ただし、［I/F カード］はオプションのI/F カードを取り付けた場合にのみ表示されます）
［設定値］	ジドウ（初期設定）	受信したコマンドに合わせて、自動的にプリンタモードを選択します。通常は、この設定で使用してください。PostScript3プリンタとして使用する場合も、この設定で使用できます。
	PS3	PostScript3 モードになります。PostScript3 プリンタとしてのみ使用する場合に設定します。



以下の場合は、［PS3］を選択してください。

- Adobe Type Connection を使用する場合
- プリンタフォントをインストールする場合
- Windows NT4.0/2000 で AppleTalk 接続する場合
- ネットワーク上で Windows と Macintosh でプリンタを共有している場合で、印刷に問題がある場合

PS カンキョウメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
［設定項目］	PS エラーシート	PostScript エラー発生時に、エラー状態を記載したシートを印刷するかしないかを選択します。
［設定値］	OFF（初期設定）	PostScript エラー発生時にエラーシートを印刷しません。
	ON	PostScript エラー発生時にエラーシートを印刷します。

［設定項目］	COLORATION	PostScript でのカラー印刷モードを選択します。
［設定値］	COLOR（初期設定）	カラー印刷を行います。ユーザー定義のスクリーンを使用することができます。
	MONO	モノクロ印刷を行います。
	TrueCol.	TrueColor 印刷を行います。ユーザー定義のスクリーンは使用できません。

［設定項目］	IMAGE PROTECT	カラー印刷でメモリが不足する場合に、非可逆圧縮※を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。
［設定値］	ON	可逆圧縮を行います。［ON］を選択すると、印刷時間が長くなります。
	OFF（初期設定）	通常は可逆圧縮を行いますが、メモリが不足する場合は非可逆圧縮※を行います。

※ データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。



困ったときは

ここでは、PostScript 関連のエラーメッセージと、印刷できないときの対処方法について説明しています。PostScript 関連以外のトラブルの対処方法については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

エラーメッセージ

PostScript プリンタとしてお使いの場合に、操作パネルに以下のエラーメッセージが表示されることがあります。その他のメッセージについては、スタートアップガイドを参照してください。

表示・説明	処置
Invalid PS3 PostScript3モジュールが正しく認識されません。	一旦電源をオフ / オンしても再度本メッセージが表示される場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）またはお買い求めいただいた販売店へご連絡ください。
PS3 Hard Disk full ハードディスクユニットの容量が限界値に達し、プリンタフォントをインストールできませんでした。	リセットしてください。 ☞ スタートアップガイド「リセットの仕方」 新しいプリンタフォントをインストールしたい場合は、ハードディスクユニットから使用しないフォントを削除して、インストールしてください。 プリンタフォントのインストール方法については以下のページ、削除方法についてはフォントに添付されている取扱説明書を参照してください。 ☞ 本書 13 ページ「プリンタフォントのインストール（Macintosh）」

ポイント

プリンタにインストールされているすべてのフォントを削除する場合は、以下のページを参照してハードディスクユニットを初期化してください。
☞PS ユーザーズガイド（PDF）87 ページ「ハードディスクユニットを初期化する」

印刷実行時のトラブル

PostScript 関連のトラブルの対処方法について説明します。そのほかのトラブルの対処方法については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

セレクタに使用するプリンタドライバまたはプリンタが表示されない

QuickDraw GX を使用していませんか？

本プリンタドライバは、QuickDraw GX に対応していません。QuickDraw GX を使用停止にしてください。

プリンタ名を変更していませんか？

ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンタを選択してください。

AppleTalk ネットワークゾーンの設定が違います。

セレクタを開いて、プリンタの接続されているゾーンを選択してください。

☞ 本書 11 ページ「プリンタドライバの選択」

エラーが発生する

Mac OS のバージョンは、8.6 ～ 9.X を使用していますか？

本プリンタドライバの動作可能環境は、Mac OS 8.6 ～ 9.X です。

☞ 本書 3 ページ「システム条件の確認」

Macintosh のシステムメモリの空き容量は十分ですか？

Macintosh のプリンタドライバは、Macintosh 本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルの RAM キャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了してメモリの空き容量を増やすか、印刷するアプリケーションソフトの割り当てメモリを増やしてください。また、バックグラウンドプリントをオフにすると印刷できる場合があります。

プリンタが動作しない / 印刷できない

Macintosh の［プリント］ダイアログの［出力先］が「ファイル」になっていませんか？

［出力先］を［プリンタ］にしてください。

Windows の［印刷］ダイアログで［ファイルへ出力］にチェックマークが付いていませんか？

［ファイルへ出力］のチェックボックスのチェックを外してください。

正しいプリンタドライバが選択されていません。

［Macintosh］

セレクタで Adobe PS アイコンが選択されているか、また印刷に使用する PostScript プリンタが選択されているか確認してください。

☞ 本書 11 ページ「プリンタドライバの選択」

PostScript プリンタとしてお使いいただく場合、USB 接続はできません。AppleTalk 接続でお使いください。

［Windows］

使用する PostScript プリンタドライバが通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。

① ［スタート］ボタンをクリックし、カーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
Windows XP をお使いの場合は［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［プリンタとその他のハードウェア］をクリックし、［インストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示する］をクリックします。［コントロールパネル］の下に［プリンタと FAX］が表示されている場合は［プリンタと FAX］をクリックします。

② 使用する PostScript プリンタドライバのアイコンを右クリックします。

③ ［通常使うプリンタに設定］にチェックマークが付いているか確認してください。チェックが付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

Macintosh の［PostScript オプション］ダイアログで［ダウンロード可能フォントの制限なし］機能を有効にしていませんか？

① ［ファイル］メニューから［用紙設定］ダイアログを開いて、［PostScript オプション］を選択します。

② ［ダウンロード可能フォントの制限なし］にチェックマークが付いていると、印刷できないことがあります。チェックボックスのチェックを外してください。

操作パネルの［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定が［ジドウ］または［PS3］になっていますか？

［プリンタモードメニュー］で［ジドウ］または［PS3］を選択してください。

☞ 本書 16 ページ「追加される項目」

その他のトラブル

画面と異なるフォント / 文字で印刷される

スクリーンフォントをインストールしていますか？
スクリーンフォントをご利用のコンピュータにインストールしないと、選択したフォントが他のフォントに置き換えられて画面上に表示されます。

Macintosh
本書 14 ページ「スクリーンフォントのインストール（Macintosh）」

Windows
PS ユーザーズガイド（PDF）58 ページ「スクリーンフォントのインストール」

Adobe Type Connection を使用していませんか？
Adobe Type Connection の初期設定では、全ての TrueType フォントを平成角ゴシック、平成明朝に置き換えて印刷するように設定されています。画面に表示されているフォントで印刷する場合は、オプションのハードディスクユニット（LPHD3）を増設して［Adobe Type Connection Technology 使用可能］のチェックボックスのチェックを外してください。
本書 5 ページ「ハードディスクユニット（オプション）の増設」
PS ユーザーズガイド（PDF）34 ページ「Adobe Type Connection」

プリンタフォントをインストールできない

操作パネルの［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定が［PS3］になっていますか？
［プリンタモードメニュー］で、インターフェイスの設定を［PS3］にしてから、プリンタフォントをインストールしてください。
本書 13 ページ「プリンタフォントのインストール（Macintosh）」

Adobe Type Connection が使用できない

操作パネルの［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定が［PS3］になっていますか？
［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［PS3］にしてから、Adobe Type Connection を使用してください。
本書 16 ページ「追加される項目」

白黒印刷できない

プリンタドライバの［カラー設定］（Macintosh）/［色の管理］（WindowsNT4.0/2000/XP）ダイアログの［カラーモード］設定を［Mono］にしても、白黒印刷できません。
白黒印刷を行うためには、［画質設定］（Macintosh）/［プリンタ詳細オプション］（Windows NT4.0/2000/XP）ダイアログで［カラーモード］または［Coloration］を［Mono］に設定してください。

正常に印刷できない（Windows 95/98 のみ）

コンピュータとの接続にパラレルインターフェイスケーブルを使用していませんか？また、パラレルポートのモードが ECP モードではありませんか？
本機とコンピュータをパラレルインターフェイスケーブルを使用して ECP モードで接続すると正常に印刷できないことがあります。その場合、以下の設定を確認してください。

① ［スタート］ボタンをクリックし、カーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
② 本機のアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。
③ ［詳細］タブをクリックして、［スプールの設定］ボタンをクリックします。
④ ［このプリンタの双方向通信機能をサポートしない］を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

正常に印刷できない（ネットワーク使用時）

Windows/Macintosh から同時に印刷していませんか？
一方の処理が終了した後に印刷してください。

プリンタドライバの ［詳細設定］ダイアログ（Macintosh)/［Postscript］ダイアログの［詳細設定］(Windows）の［データ形式］とアプリケーションで設定したデータ形式が異なっていませんか？
Photoshop などデータ形式を変更することができるアプリケーションでデータを作成した場合、プリンタドライバの［データ形式］と作成するデータ形式を合わせてください。

Winsows NT4.0/2000 で AppleTalk 接続時に、［Postscript］ダイアログの［詳細設定］の［ジョブの前に Ctrl+D を送信］/［ジョブの後に Ctrl+D を送信］を有効にしていませんか？
チェックボックスのチェックを外してください。

EPS 形式のファイルを印刷するとき、プリンタドライバの［データ形式］は［ASCII］になっていますか？
プリンタドライバの ［詳細設定］ダイアログ（Macintosh)/［Postscript］ダイアログの［詳細設定］（Windows）の［データ形式］を［ASCII］にしてください。

正常に印刷できない（USB 接続時）

プリンタドライバの［データ形式］は［ASCII］になっていますか？
USB 接続時はバイナリ形式のデータは印刷できません。プリンタドライバの［Postscript］ダイアログの［詳細設定］（Windows）の［データ形式］を［ASCII］にしてください。

Macintosh で USB 接続していませんか？
Macintosh で PostScript プリンタとしてお使いいただく場合、USB 接続はできません。AppleTalk 接続でお使いください。

文字や画像がギザギザになる

解像度が［300dpi］に設定されていませんか？
プリンタドライバの ［画質設定］ダイアログ（Macintosh)/［グラフィックス］ダイアログの［解像度］（Windows）の設定を［600dpi］にしてください。

プリンタの内部メモリが不足していませんか？
プリンタにメモリを増設してください。
☞ 本書 7 ページ「メモリの増設」

付録

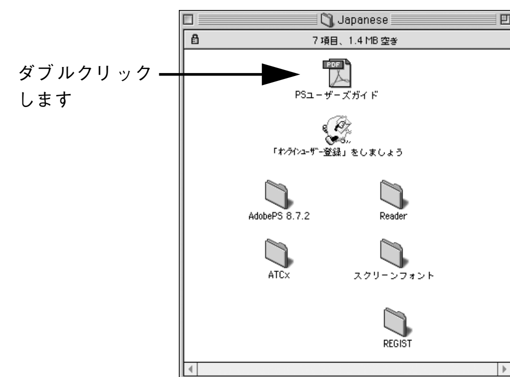
PS ユーザーズガイド（PDF）を見るには

本機に添付の PostScript3 Utility CD-ROM に収録されている「PS ユーザーズガイド（PDF）」をご覧いただく場合の手順について説明します。
PS ユーザーズガイド（PDF）には、PostScript プリンタとしてお使いになる場合の使い方や、プリンタドライバの機能、Macintosh、Windows や UNIX から印刷するための情報が記載されています。

Macintosh

1. Macintosh を起動した後、PostScript3 Utility CD-ROM をセットします。

2. [Japanese] フォルダ内の［PS ユーザーズガイド］をダブルクリックします。



Adobe Acrobat または Adobe Acrobat Reader が起動し、「PS ユーザーズガイド（PDF）」が表示されます。PS ユーザーズガイド（PDF）に掲載されている情報（もくじ）については 24 ページを参照してください。

Windows

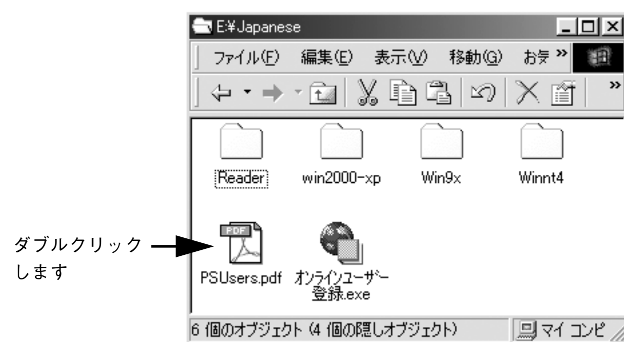
1. PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

2. エクスプローラを起動して、PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブをクリックします。

3. ［Japanese］フォルダをダブルクリックします。



4. ［PSUsers.pdf］をダブルクリックしてください。



Adobe Acrobat または Adobe Acrobat Reader が起動し、「PS ユーザーズガイド（PDF）」が表示されます。PS ユーザーズガイド（PDF）に掲載されている情報（もくじ）については次項を参照してください。

PS ユーザーズガイド（PDF）のもくじ

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。
関連法律

刑法	第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法	第 1 条、第 2 条　等

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権の承認が必要です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570ー004141（全国ナビダイヤル）　【受付時間】9:00〜17:30 月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTのサービスです。＊NTT以外の新電電各社（日本高速通信「0070」日本テレコム「0088」など）をご利用なさっている場合、新電電各社で「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。このような場合はご契約の新電電各社へナビダイヤルを使えるようにご依頼ください。＊沖縄県にお住まいの方は、下記の沖縄FCまでお電話ください。＊携帯電話・PHSからはご利用いただけませんので最寄りのフィールドセンターまでお電話ください。
【受付時間】9:00〜17:30 月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）
札幌FC（011）222-7590　仙台FC（022）214-7625　松本FC（0263）54-7302　東京FC（042）354-0750
名古屋FC（052）202-9510　大阪FC（06）6397-0930　福岡FC（092）471-0072　沖縄FC（098）867-5615

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア toドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同 右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同 右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同 右	098-852-1420

＊「ドア toドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。
【受付時間】月曜日〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認下さい。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
札幌（011）222ー7931 仙台（022）214ー7624 東京（042）585ー8555 名古屋（052）202ー9531 大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430 福岡（092）452ー3942 【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00 土曜日10:00〜17:00（祝日・弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。
（042）585-8444【受付時間】月〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

●エプソンデジタルカレッジ（スクール）
東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日〜金曜日9:30〜12:00/13:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
※スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認できます。

●ショールーム　※詳細はホームページでもご確認できます。
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア秋葉原　〒101-0021 東京都千代田区外神田3-13-7
【開館時間】 水曜日を除く毎日 10:00〜18:00（弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア大阪日本橋　〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-4-20 エスタビル
【開館時間】 水曜日を除く毎日 10:00〜18:00（弊社指定休日を除く）

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120ー251528　でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2001. 7. 23（B）



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



この取扱説明書は70%再生紙（表紙35%）を使用してます。

PostScript®プリンタ セットアップガイド

EPSON

Printed in Japan XX.XX-XX